

NYマーケットレポート(2013 年 4 月 5 日)

昨晚のNY外国為替市場は、注目された3月米雇用統計で、景気動向を反映する非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に下回る結果となったことから、米経済の先行き懸念が広がり、ドル売りが優勢となりました。しかし、横ばい予想だった失業率が改善したことに加え、1月と2月の雇用者数の伸び幅が上方修正されたことを好感して、ドルを買い戻す動きが優勢となりました。また、日銀の新たな金融緩和策が引き続き材料視されたことや、株価が大きく下げ幅を縮小したことから、ドル円・クロス円は堅調な展開が続きました。ドル/円は2009年6月16日以来の高値水準まで上昇し、豪ドル/円は2008年7月以来の高値を付けています。

2013/4/5 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	96.34	97.20	95.86
EUR/JPY	124.35	125.60	123.87
GBP/JPY	146.48	147.90	145.97
AUD/JPY	100.35	101.12	100.01
EUR/USD	1.2909	1.2938	1.2900

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	96.42	95.98
EUR/JPY	124.61	124.02
GBP/JPY	146.77	146.12
AUD/JPY	100.47	100.01
EUR/USD	1.2940	1.2901

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	97.59	97.84	95.76
EUR/JPY	126.88	127.29	124.33
GBP/JPY	149.68	150.06	146.05
AUD/JPY	101.41	101.73	99.80
NZD/JPY	82.25	82.52	80.49
EUR/USD	1.3003	1.3040	1.2930
AUD/USD	1.0392	1.0436	1.0355

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	14565.25	-40.86
S&P500	1553.28	-6.70
NASDAQ	3203.86	-21.12
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12331.85	-31.20
🇧🇷 ボルサ指数	43244.25	-322.44
🇧🇷 ボベスパ指数	55225.48	+577.33

4/8 経済指標スケジュール

08:30	【豪】3月AiG建設業指数
08:50	【日】2月貿易収支
08:50	【日】2月経常収支
14:00	【日】3月景気ウォッチャー調査
15:00	【南ア】3月外貨準備高
16:00	【トルコ】2月鉱工業生産
16:30	【スウェーデン】3月財政収支
17:00	【ノルウェー】2月鉱工業生産
17:30	【欧】4月センチックス投資家信頼感
19:00	【独】2月鉱工業生産
22:00	【メキシコ】1月総設備投資
23:30	【カナダ】1Q企業景況感調査

主要会議・講演・その他予定

・バーナンキFRB議長 講演

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6249.78	-94.34
仏CAC40	3663.48	-62.68
独DAX	7658.75	-158.64
ST欧州600	287.13	-4.03

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1575.90	+23.50
NY 原油	92.70	-0.56

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.23%	0.23%
3年債	0.32%	0.32%
5年債	0.68%	0.70%
7年債	1.12%	1.15%
10年債	1.71%	1.76%
30年債	2.87%	2.99%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 96.27 ユーロ/円 124.49 ユーロ/ドル 1.2933

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6257.73	-86.39	ダウ INDEX FUTURE	14449	-82
仏 CAC40	3663.44	-62.72	S&P500 FUTURE	1545.50	-9.00
独 DAX	7682.89	-134.50	NASDAQ FUTURE	2766.50	-18.50

(出所:ブルームバーグ)

21:30

《 経済指標の結果 》

3 月米失業率 7.6%(予想 7.7%・前回 7.7%)

3 月米非農業部門雇用者数 8.8 万人(予想 19.0 万人・前回 26.8 万人)

前回発表の 23.6 万人から 26.8 万人に修正

3 月米民間部門雇用者数 9.5 万人(予想 20.0 万人・前回 25.4 万人)

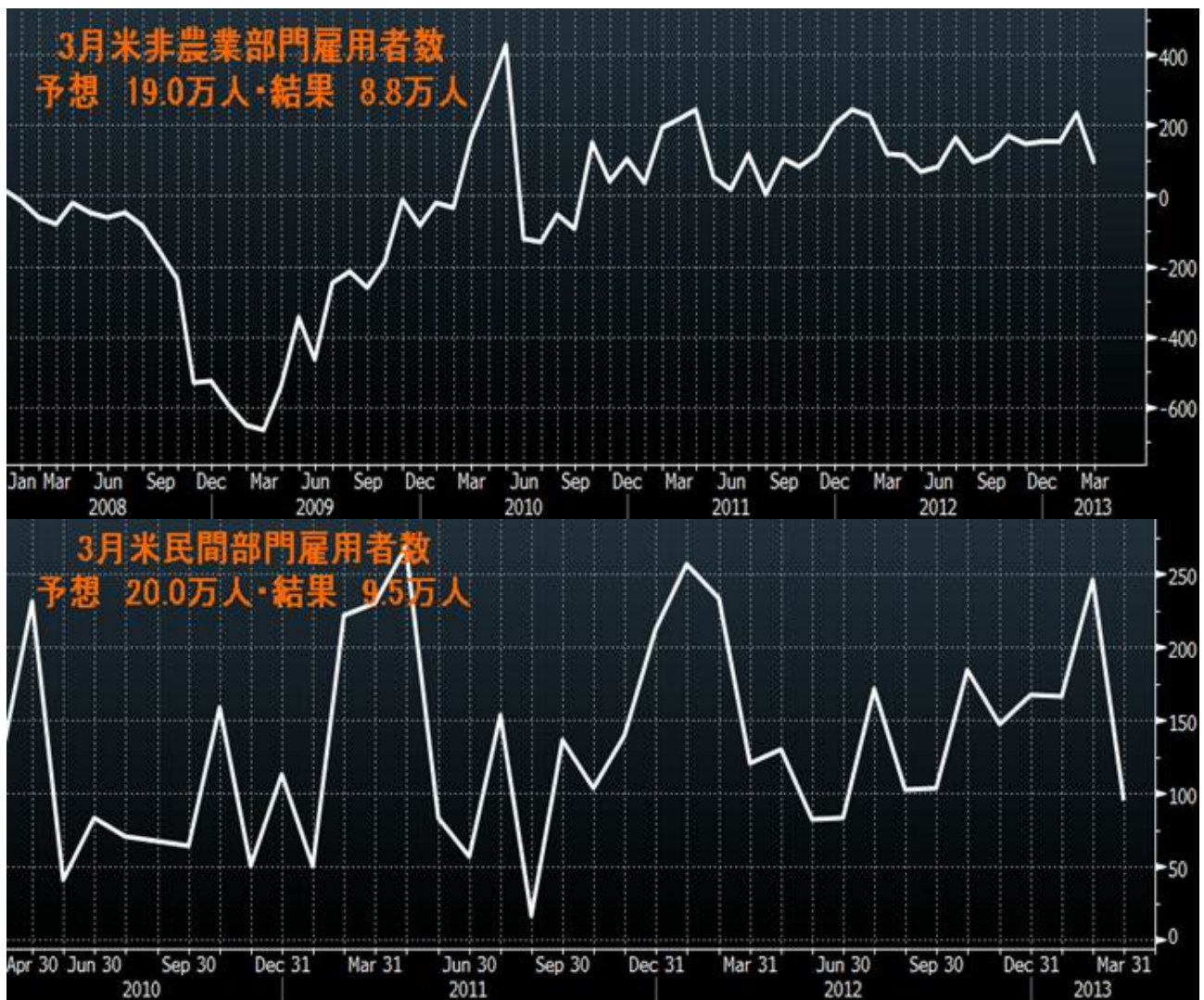
前回発表の 24.6 万人から 25.4 万人に修正

3 月米製造業雇用者数 -0.3 万人(予想 1.0 万人・前回 1.9 万人)

前回発表の 1.4 万人から 1.9 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



指標結果データ 《米雇用統計》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月
失業率	7.6	7.7	7.9	7.8	7.8	7.9	7.8
非農業部門雇用者数	8.8	26.8	11.9	21.9	24.7	16.0	13.8
民間部門雇用者数	9.5	25.4	14.0	22.4	25.6	21.7	11.8
平均週間労働時間	34.6	34.5	34.4	34.5	34.4	34.4	34.5

【米雇用統計】

米国雇用統計は、米国の失業率と就業者数を中心に雇用に関する10数項目が発表され、米国の雇用情勢を示す重要な経済指標である。また、非農業部門就業者数が重視され、特に製造業の就業者数が注目されている。なお、雇用統計は、個人所得や個人消費動向にも影響を与え、米国の経済・金融政策の変更のきっかけとなることも多い。

21:30

《 経済指標の結果 》

2月貿易収支 -430億USD(予想 -446億USD・前回 -445億USD)

前回発表の-444億USDから-445億USDに修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米貿易収支》

2月・ 1月・ 12月・ 11月・10月・前年同月

入出超.....-429.6...-444.6...-381.4...-482.2...-420.4...-522.8

輸出.....1859.6...1844.0...1866.3...1825.2...1802.7...1786.1

輸入.....2289.2...2288.6...2247.7...2307.5...2223.2...2309.0

(単位 億ドル)

21:30

《 経済指標の結果 》

3月カナダ失業率 7.2%(予想 7.0%・前回 7.0%)

3月カナダ雇用ネット変化率 -5.45万人(予想 0.65万人・前回 5.07万人)



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 外国為替市場 序盤 》

序盤の外国為替市場は、3月の米雇用統計で、景気動向を敏感に反映する非農業部門雇用者数が、前月比の増加幅で市場予想を大幅に下回ったことを背景に、米雇用環境の改善スピードの鈍化懸念が広がり、ドル売り・円買いが優勢となった。しかし、前回前々回が上方修正されたこともあり、急反発動きとなっている。

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	14437.81	-168.30
ナスダック	3170.01	-54.97

(出所:ブルームバーグ)

23:00

《 経済指標の結果 》

3月カナダ Ivey 購買部協会指数 61.6(予想 52.5・前回 51.1)



(出所:ブルームバーグ)

23:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、3月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に下回ったことを背景に、米雇用環境の改善スピードの鈍化懸念が拡大。序盤から、金融株やハイテク株など幅広い銘柄で売りが優勢となり、ほぼ全面安の展開となった。

《 経済指標のポイント 》

(1)3月の米雇用統計は、景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数が前月比+8.8万人となり、市場予想を大きく下回った。伸び幅は昨年6月以来、9ヵ月ぶりの低水準となった。一方、失業率は0.1ポイント低下し7.6%に改善した。

①米雇用情勢は順調に回復していたが、年明けに一部減税が失効し個人消費が弱含むなど緊縮財政の影響がじわり拡大。例年に比べ気候が厳寒で、企業活動が停滞したことも下押し要因となった。

- ②今年3月に発動した歳出の強制削減を受けて、政府雇用が-0.7万人。関連産業でも企業が採用に慎重になっている姿勢がうかがえる。
- ③民間部門の雇用者数は+9.5万人と+10万人割れとなった。また、製造業が-0.3万人となり、建設業も+1.8万人となった。民間サービス業は+7.9万人となり、小売りや運輸・倉庫が軟調だった半面、企業向け専門職や教育・健康は引き続き好調だった。

(2)2月の米貿易収支の赤字額は、国際収支ベースで前月比-3.4%の429億6000万ドルと前月の拡大から縮小に転じた。原油の輸入量が最近の米国内の原油増産傾向や価格高騰を反映して1996年3月以来16年11ヵ月ぶりの低水準に落ち込んだため輸入が伸びなかった半面、輸出がやや増えて全体の貿易赤字額を圧縮した。

- ①輸入総額は、横ばいの2289億2300万ドルだった。コンピューター、玩具、衣類がプラスで、原油や携帯電話、油田掘削機械が減った。輸出総額は+0.8%の1859億6300万ドル。小麦、石油精製品、宝飾品が伸びたが、民間航空機や半導体、大豆がマイナスだった。
- ②モノの貿易赤字は-25.4%の460億7700万ドル。原油の平均輸入価格は1バレル当たり95.96ドルと上昇した。
- ③国別では、対日赤字が-2.7%の59億3000万ドル、日本からの輸入はハイテク製品が伸びたが自動車・同部品が減り-2.3%となった。輸出は-1.8%となった。一方、対中赤字は-15.7%の234億1200万ドルと昨年3月以来の低水準にとどまった。輸出が-0.9%となったが、輸入も-12.0%の大幅なマイナスとなった。EUに対する赤字は+1.3%となった。

欧州主要株	終値	前日比
英 FT100	6249.78	-94.34
仏 CAC40	3663.48	-62.68
独 DAX	7658.75	-158.64
ストック欧州 600 指数	287.13	-4.03
ユーロファースト 300 指数	1162.21	-18.44
スペイン IBEX35 指数	7798.40	-49.50
イタリア FTSE MIB 指数	415250.42	+96.40
南ア アフリカ全株指数	38500.21	-564.67

(出所:ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、3月の米雇用統計で、景気動向を反映する非農業部門の就業者数の増加幅が市場予想を大きく下回ったため、米経済の先行き懸念が強まり、主要株価は続落となった。



1:00

米主要株価・中盤

ダウ 14488.50(-117.61)、 S&P500 1546.12(-13.86)、 ナスダック 3188.45(-36.54)

《 NY 債券市場 ・午前》

午前の債券市場は、3月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を大きく下回ったことから、長期債を中心に安全資産とされる米国債の逃避買いが膨らみ大幅上昇となった。米長期金利の指標となる10年債利回りは、昨年12月中旬以来、約4ヵ月ぶりの低水準となった。

午前の利回りは、30年債が2.86%(前日2.99%)、10年債が1.69%(1.77%)、7年債が1.11%(1.15%)、5年債が0.67%(0.70%)、3年債が0.32%(0.32%)、2年債が0.22%(0.23%)。

3:10

NY金は、中心限月が前日比23.50ドル高の1オンス=1575.90ドルで取引を終了した。

4:00

《 経済指標の結果 》

2月米消費者信用残高 181.39 億 USD(予想 150.00 億 USD・前回 161.51 億 USD)

4:05

NY原油は、中心限月が前日比0.56ドル安の1バレル=92.70ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1575.90	+23.50
NY 原油	92.70	-0.56

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

NY金は、3月の米雇用統計で非農業部門の就業者数が市場予想を大きく下回ったことから米景気の先行き不安が広がり、比較的安全な資産とされる金を買う動きが先行した。また、米国の金融緩和策の早期終了観測が後退して先高観が強まったことも支援材料となった。



《 NY 原油市場 》

NY原油は、3月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に下回ったことで、景気の回復ペースが鈍化しエネルギー需要が伸び悩むとの懸念が広がり、売りが優勢となった。終値ベースでは、約2週間ぶりの安値水準となった。



米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	14565.25	-40.86	14606.11	14434.43
S&P500 種	1553.28	-6.70	1559.98	1539.50
ナスダック	3203.86	-21.12	3206.21	3168.88

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、3月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に下回ったことを背景に、米雇用改善のスピードが鈍化するとの懸念が拡大し、序盤から主要株価は大幅安となった。ただ、失業率が改善していることや、過去2ヵ月の結果が上方修正されたことなどから、下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から大きく下落となり、一時前日比で171ドル安まで下げる動きとなった。ただ、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、100ドル以上戻して引けた。



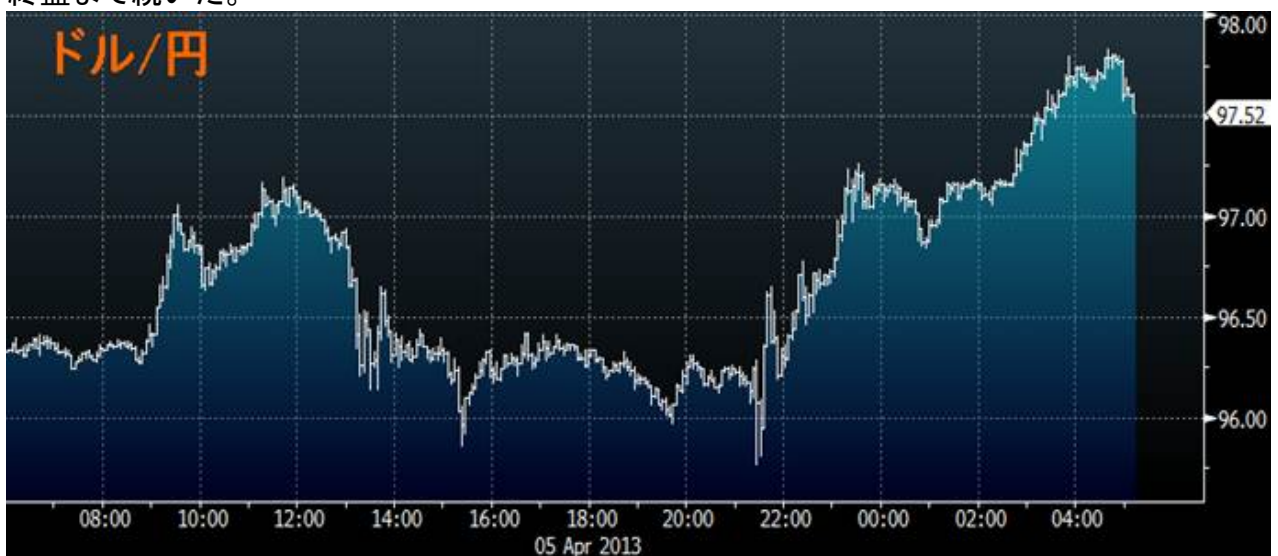
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	97.59	97.84	95.76
EUR/JPY	126.88	127.29	124.33
GBP/JPY	149.68	150.06	146.05
AUD/JPY	101.41	101.73	99.80
NZD/JPY	82.25	82.52	80.49
EUR/USD	1.3003	1.3040	1.2930
AUD/USD	1.0392	1.0436	1.0355

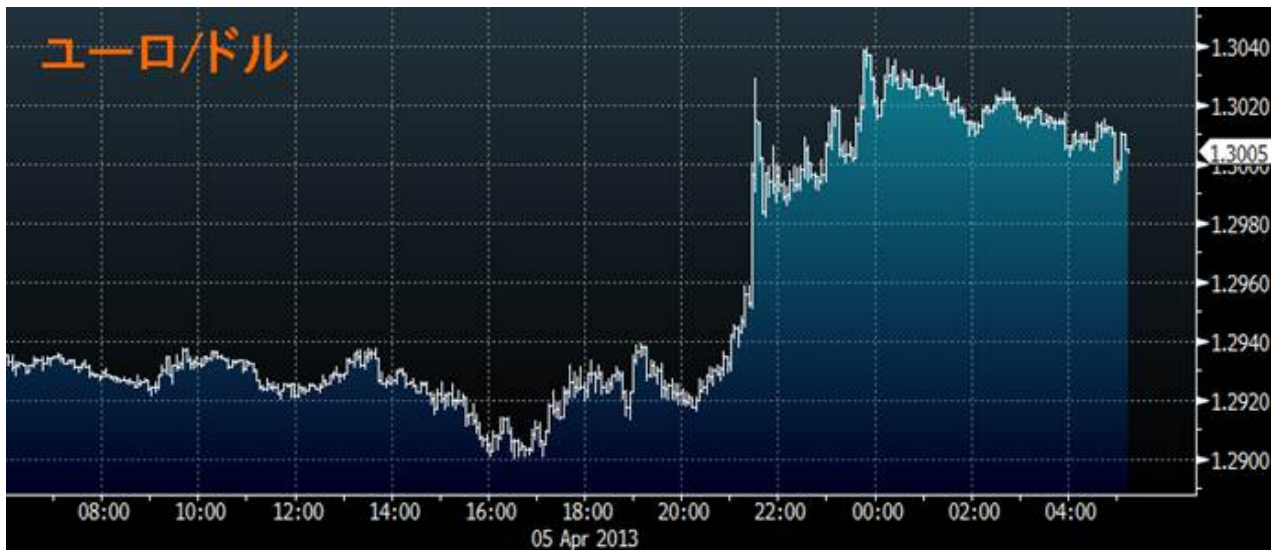
(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、3月の米雇用統計で雇用者の伸びが予想を下回ったことから、米国の経済成長が鈍化しているとの見方が強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きも見られた。しかし、上方修正されたことや、引き続き日銀の緩和策が材料となり、ドル円・クロス円は堅調な展開が終盤まで続いた。



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。